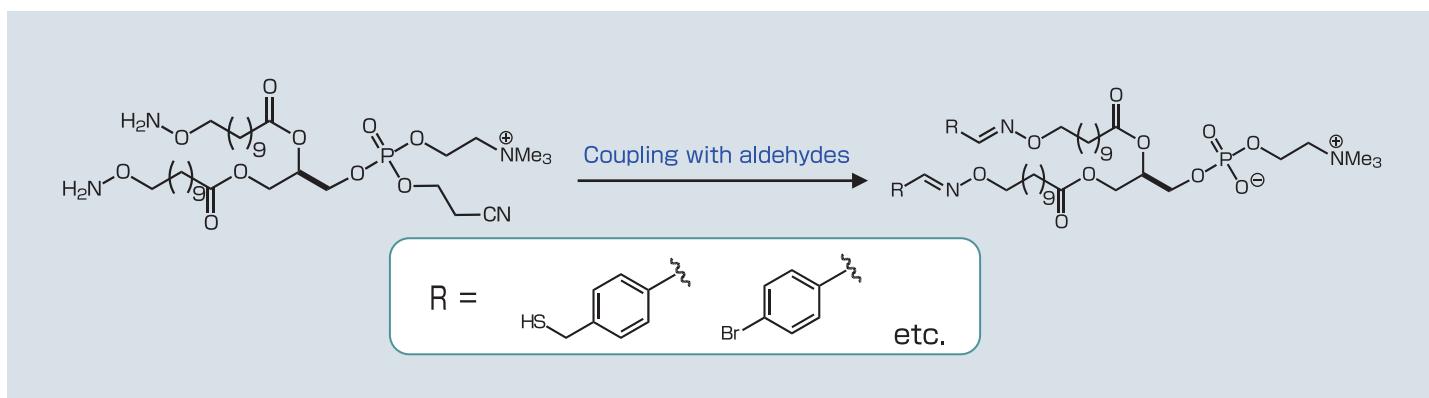


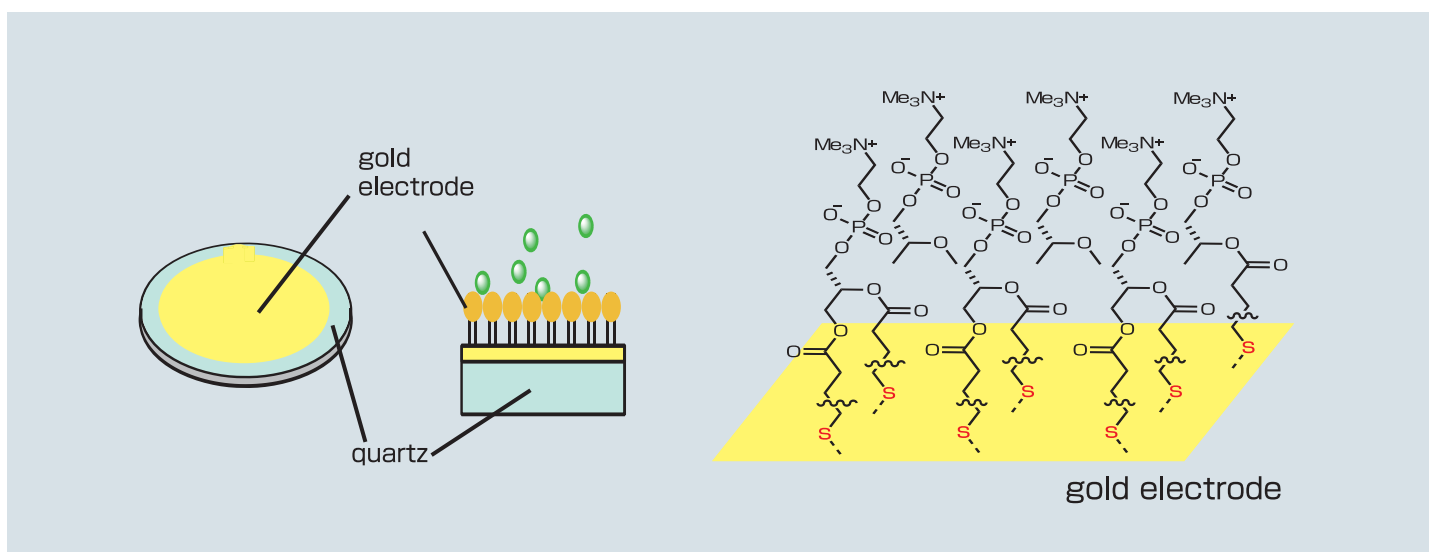
チオール基を有するリン脂質誘導体、及びその利用方法

■ 新技術の概要

1. Tailグループにチオール基を持つ新規リン脂質誘導体を合成した。



2. これを金のチップ上にコーティングすることによりリン脂質単分子膜のセンサーチップが容易に製作できることをQCM法により証明した。



■ 想定される用途

医薬品あるいは食品機能性成分と、生体膜・膜タンパク質・膜結合糖鎖との親和性測定

■ 想定される業界と科学技術分野

〈想定されるユーザー〉

化学、医薬品、食品、化粧品業界

理化学機器(測定機器)メーカー

大学・研究機関(化学、医学、薬学、農学、食品栄養科学)